地域密着型金融の取組み状況

【平成 20 年度】

平成 21 年 8 月

佐賀共栄銀行

地域密着型金融の推進に向けた取組み状況 (平成20年度)

. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化				
重点項目	具体的な取組み内容	主な取組み結果		
1.外部機関との連携による 創業・新事業支援の強化	・佐賀県地域産業支援センター、中小企業 金融公庫等との連携・活用による創業・ 新事業支援の強化 ・外部専門家と連携した最適なスキームの 提案や新商品の開発等、多面的な支援の 強化	・佐賀県地域産業支援センターが主宰する佐賀県ベンチャー交流ネットワークへ参加し、創業・新事業に取組む企業からの情報収集に努めました。また、佐賀県ベンチャー企業等支援ネットワーク連絡会議において関係機関からの支援計画等の情報交換に努めました。 ・きょうぎんビジネスクラブにおいて、企業間における新事業ビジネスプランのプレゼンテーションを実施しました。		
		< 創業・新事業のための融資実績 > 20 年度実績 14 件/45 百万円		
2 . 経営支援対象先の選定による 経営改善・事業再生支援の強化	・自己査定結果を基準に再生可能性を検討して対象先を選定し、事業改善計画の策定とともに長期的な取引関係により得られた情報をもとに、質の高いコミュニケーションを長期的・継続的に行うことによる経営改善・事業再生支援の強化	・経営改善に積極的な対象先 12 先を選定し、経営改善計画書の策定支援を行い、ランクアップに取組んでいます。 取組項目 20 年度実績 経営改善支援取組先数 1 7 先 うち再生計画策定先数 1 7 先 うちランクアップ先数 7 先		
	・佐賀県中小企業再生支援協議会等との連携、活用による経営改善支援や事業再生支援の強化	・佐賀県中小企業再生協議会を中心として、これまで支援 を実施した先についての事後モニタリングを定期的に実 施し、経営改善策の実施状況を確認するとともに、指導 を強化しました。また同協議会の担当者と事業再生等に ついて随時意見交換を図っています。		

重点項目	具体的な取組み内容	主な取組み結果
3 . 外部機関との連携による 事業承継支援の強化	・後継者難等により事業承継の問題を抱え ている先等に対し、地区内または業界内 情報の活用による親族以外への承継も含 めた支援の強化	・事業承継セミナーへの行員派遣、事業承継問題を抱えている先の情報収集を行い、問題解決に向けた提案書の提示等を行いました。 提案書提示件数 1件
4 .各種支援のための行内及び外部研修を 活用した目利き能力の向上を図るため の人材育成の強化	・外部研修等による目利き能力向上に向け た指導の継続で各種支援を図るための人 材育成の強化	・各種支援のための目利き能力向上に向け、中小企業診断 士資格取得の為の受験講座へ行員を派遣しました。 20年度派遣実績 8名 ・各種支援のための目利き能力向上に向け、中小企業大学 校へ行員を派遣(通学)しました。 20年度派遣実績 1名 当該派遣行員については、20年8月に中小企業診 断士の資格を取得しました。 平成21年3月末時点での当行における中小企業診 断士は3名となりました。

地域密着型金融の推進に向けた取組み状況 (平成20年度)

. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

・学来画画で元極のも成員子などはしの中小正来に近した真並内和子ない歌成				
重点項目	具体的な取組み内容	主な取組み結果		
1 . 不動産担保・個人保証に 過度に依存しない融資の徹底	・スコアリングモデルを活用した融資への 取組み	・スコアリングモデルを活用した事業者ローン「アクティブ」での取組みによる実績は、137 件 968 百万円となりました。		
	・動産・債権譲渡担保融資の推進による融 資への取組み	・ABL の手法を活用した融資への取組み実績は1件 50 百万円でした。 (注)ABL:企業の事業に基づく資産価値を見極めて行う貸出。 主に企業が不動産以外の動産・債権など、流動性の高 い資産を担保として行う借り入れです。		
	・シンジケートローンへの取組み	・シンジケートローンへの取組みによる実績は、1 件 500 百万円となりました。		
		以上の取組みによる実績は、以下の通りです。		
2 . 相手先となる中小企業に適した 資金供給手法の徹底	・当行保証付私募債への積極的な取組み	・20 年度中は銀行保証付私募債の取扱い実績はありませんでした。		
3 .行内及び外部研修を活用した目利き能力の向上を図るための人材育成強化	・外部研修等による目利き能力向上に向けた指導の継続で、不動産・個人保証に過度に依存しない融資や中小企業に適した資金供給手法の提案を図るための人材育成の強化	・第二地方銀行協会主催の「経営支援能力強化研修」(2回)、「目利き能力強化研修」(1回)へ行員を派遣しました。 20年度派遣実績 3回 / 3名 ・外部講師による行内目利き研修会を3回開催しました。		

地域密着型金融の推進に向けた取組み状況 (平成20年度)

. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

・地域の情報集債を活用した特徴可能は地域経済への負制				
重点項目	具体的な取組み内容	主な取組み結果		
1.地域経済への貢献	・地公体、商工会議所等、行政機関や地域 関係者との連携強化による地域経済活性 化への貢献	・佐賀県信用保証協会主催の金融懇談会へ参加し、地域金融・経済に関する情報交換、情報収集に努めました。 ・独立行政法人中小企業基盤整備機構の「農商工連携型地域中小企業応援ファンド」の枠組みを活用し、地域の産業を支える中小企業者と農林漁業者の連携を支援し、地域経済の活性化を図るため、「さが農商工連携応援ファンド」へ参加しました。 (21年2月)		
2.取引先への営業情報や ビジネスマッチングの機会提供	・提携コンサルティング会社を活用したき ょうぎんビジネスクラブにおける企業経 営者向けセミナーの継続的な開催	 ・きょうぎんビジネスクラブにおいて、各種セミナー(2回)、講演会(2回)、懇親会(3回)を開催しました。 ・当行に取引のない企業様も対象としたオープン参加による「会計啓発セミナー」を開催しました。(20年6月) 		
	・地域の情報やネットワークを活用したビ ジネスマッチングの機会提供	・きょうぎんビジネスクラブ会員様向けに「経営セミナー」を開催し、参加企業による自社紹介等、ビジネスマッチングの機会の提供に努めました。 (20年9月) ・佐賀県地域産業支援センターが主宰する佐賀県ベンチャー交流ネットワークと、きょうぎんビジネスクラブとの合同例会を開催し、ビジネスマッチングの機会の提供に努めました。 (20年12月)		
	(注) B NET:第二地方銀行協会加盟行間の情報交換制度 QF NET:九州沖縄地区第二地方銀行間の情報交換制度 K NET:佐賀共栄銀行ビジネス情報交換制度	・「B NET」、「QF NET」、「K NET」からの情報を店 内 LAN を通じて営業店よりお客さまへ情報提供を行っ ています。(左欄(注)参照)		

0 1 20 W 0 7 H T 10 C 2 W 0	
リーローン 7(・・団塊世代で退職 預金「人生応援 ・お客さまニース 市内3ヵ店でほ 品)の取扱いる ・・その他、特別金 特定期預金等、た。 ・・ATM 網の拡充、並びにサービス内容の改 善による利用者利便性向上 ・・島栖市弥生が丘した。 ・・島栖市弥生が丘した。 ・・住宅ローン等の 産運用に関する うぎんブラザ・店内に併設し、	はこれにお応えするために新商品等の にはは、これにお応えするために新商品等の にはは、これには、これでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で